



鐘の音がつなぐ 旅と人、平和への祈り

長崎カトリックセンターユースホステル

口コミ情報 from トリップアドバイザー®(日本)

投稿者 しみちゃん家さん (2017年10月17日)

満足度

“気持ちの良いホステル”

浦上天主堂に訪れたく長崎へ。ローマ法王が来られた時にもここに泊まれたそうです。スタッフも家庭的で親切な方ばかり。6時からの早朝ミサも体験させていただきました。ミサの後スタッフが被爆マリア様の本物を見せて下さいました。あと懺悔の部屋も。貴重な体験です。

投稿者 marine-diving65さん (2016年12月27日)

満足度

“長崎観光の味方”

施設は古いですが、非常にきれいに保たれ、利用に全く問題ありません。ドミトリーの相部屋でしたが、ゆっくりと休むことができました。タオルもバスタオルも貸していただき、浴槽もゆったり。コインランドリーに無料の洗剤もありました。皆さん是非利用してみてください。

長崎
カトリックセンター
ユースホステル



長崎市街地から北へおよそ3kmの浦上地区に建つ長崎カトリックセンターユースホステル。司祭の居住フロアが併設されたカトリック施設だが、他のユースホステル同様、宗教・宗派を問わず宿泊することができる。

DATA

長崎カトリックセンターユースホステル
〒852-8113 長崎県長崎市上野町10-34
TEL :095-846-4246 Email :nagasakicc@gmail.com
URL :http://www.e-yh.net/nccyh/



1981年 ローマ法王ヨハネ・パウロ2世 宿泊時の様子

旅する人を優しくつつむ
明るい笑顔と鐘の音

カーン、カーン、カーン。まだ闇に包まれた夜明け前の空に、鐘の音が鳴り渡る。その音色に誘われるかのように、人々が教会へ向かう——。長崎・浦上地区のいつもの朝の光景だ。教会の名は浦上天主堂。1895年から30年の歳月をかけて建てられた後、原爆によって崩壊。1959年に再建された。2つある鐘のうちのひとつは創建時のもので、「アンゼラスの鐘」として今では平和の象徴となっている。長崎カトリックセンターユースホステルは、この浦上天主堂から道を挟んだ隣にある。もとはカトリックの司祭・信徒の研修や宿泊の場。2005年に広く一般の旅行者も利用できるユースホステルとしてリニューアルされた。かつて、ローマ法王が宿泊したことで知られている。そんな深い歴史をもつ地に建つユースホステルの運営を担うのは「ここで働くまで、ユースホステルのこともカトリックのこともよくわかってなかった」という大崎直美さん。ユースホステルのことを知るにつれ、その世界規模のネットワークに惹かれていったそう。「被爆地に建つカトリックの施設ということで、固いイメージもありますが、誰もが気軽に訪れて交流できる場です!」と、笑顔で話す。



長崎のわくわくが、ますます膨らむ
ユニークな演出

大崎さんが特に大切にしているのは“スタッフ全員がお客様の旅の演出家”という気持ち。長崎カトリックセンターユースホステルで過ごしてみると、スタッフとのちょっとしたコミュニケーションからも、その気持ちを感じることができる。例えばチェックインのとき。ふとスタッフに、「犬派ですか? 猫派ですか?」と聞かれる。フロントにはその集計結果が、犬と猫のイラストとともに掲示されていたりする。こちらが「犬派ですかね」と答えると……。 「ああ残念! 長崎って猫の多い町なんですよ(笑)」。そう教わって外を散策してみると、ちよこちよこ道端を歩く猫たちに出会う。その多くが尻尾の曲がった「尾曲がり猫」で、江戸時代にオランダの貿易船に乗ってやって来たのがルーツとも言われている。「尾曲がり猫を見ると幸せになるって言われています!」。小さな演出が、旅の楽しみを膨らませてくれる。旅といえど欠かせないのが食。ここにも演出がある。談話室の一角では“ちゃんぽん総選挙”が開催中。宿泊客が食べて、美味しかったお店に投票する。店舗情報も用意されているので、ちゃんぽん巡りに俄然、気合いが入るというわけ。「私のおすすめは」と、ここでもスタッフとの話に花が咲く。

長崎カトリックセンターユースホステル
大崎直美 マネージャー

長崎は島原の出身。学生時代から観光・サービス分野の仕事を希望し、長崎カトリックセンターユースホステルに勤めることに。「世界中につながっているユースホステルのネットワークを活かして、ここからまた新たな町の旅へもつなげていきたいですね」



スタッフの想いから生まれた 新たなアクティビティ「ミサ体験」

近年は口コミの影響もあって、宿泊者数が増加している長崎カトリックセンターユースホステル。長崎観光の拠点としてだけでなく、スポーツの合宿、企業・団体の研修など、幅広く活用されている。だが、これまで決して順風満帆にきたというわけではない。

今から8年前、経営改善のために組織の見直しが行われた。そして、宿泊料やサービス内容など、運営に関わる一切が現場スタッフに委ねられることになる。これで経営が立ち直らなければ、業務の終了もあり得という、背水の陣だった。

大崎さんは当時を振り返ってこう話す。「フロント業務を2年経験し、やっと仕事に慣れてきた頃。すべてを任せられるのは大きなプレッシャーでした。でも、やるしかない! と思って、ビジョンを心からの笑顔での接客とし、システムを変えて、一から自分たちのユースホステルをつくっていきました」。

この環境の変化が、新たな取り組みを始めるきっかけにもなった。なかでも2015年からスタートした「ミサ体験」はこのユースホステルでしかない取り組み。浦上天主堂で行われる朝のミサに参加し、その後スタッフから教会の歴史や原爆についての解説を聞くことができるという人気のアクティビティだ。

「ミサ体験は、ホステリングで訪れた方が教会や浦上の歴史について知るきっかけになっています。一方で、カトリック信者の方がここに宿泊することで、ユースホステルのことを知ることができる。そんな風に、文化や興味、人、いろんなものをつなぐ場所にしていきたい」。そう話す大崎さんは、この日も新たな演出について、あれこれ思いを巡らせていた。



1〜4名の和室が14室。5〜10名の大部屋も4室ある。



16名が利用できるドミトリーも2室完備。

ミサ体験
パンフレット



長崎市内は路面電車で移動するのが便利。ユースホステルは「松山町」停留場から歩いて10分ほど。

市電

食事処
ファイル



長崎カトリックセンターユースホステルでは団体客をのぞき、食事の提供を行っていない。そこでロビーには、周辺の飲食店の情報を網羅したファイルを用意。スタッフが実際にお店を訪れて「取材」したものだ。

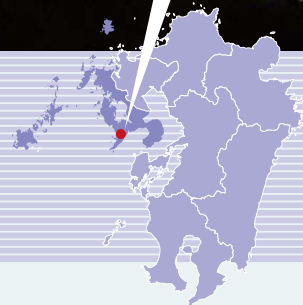
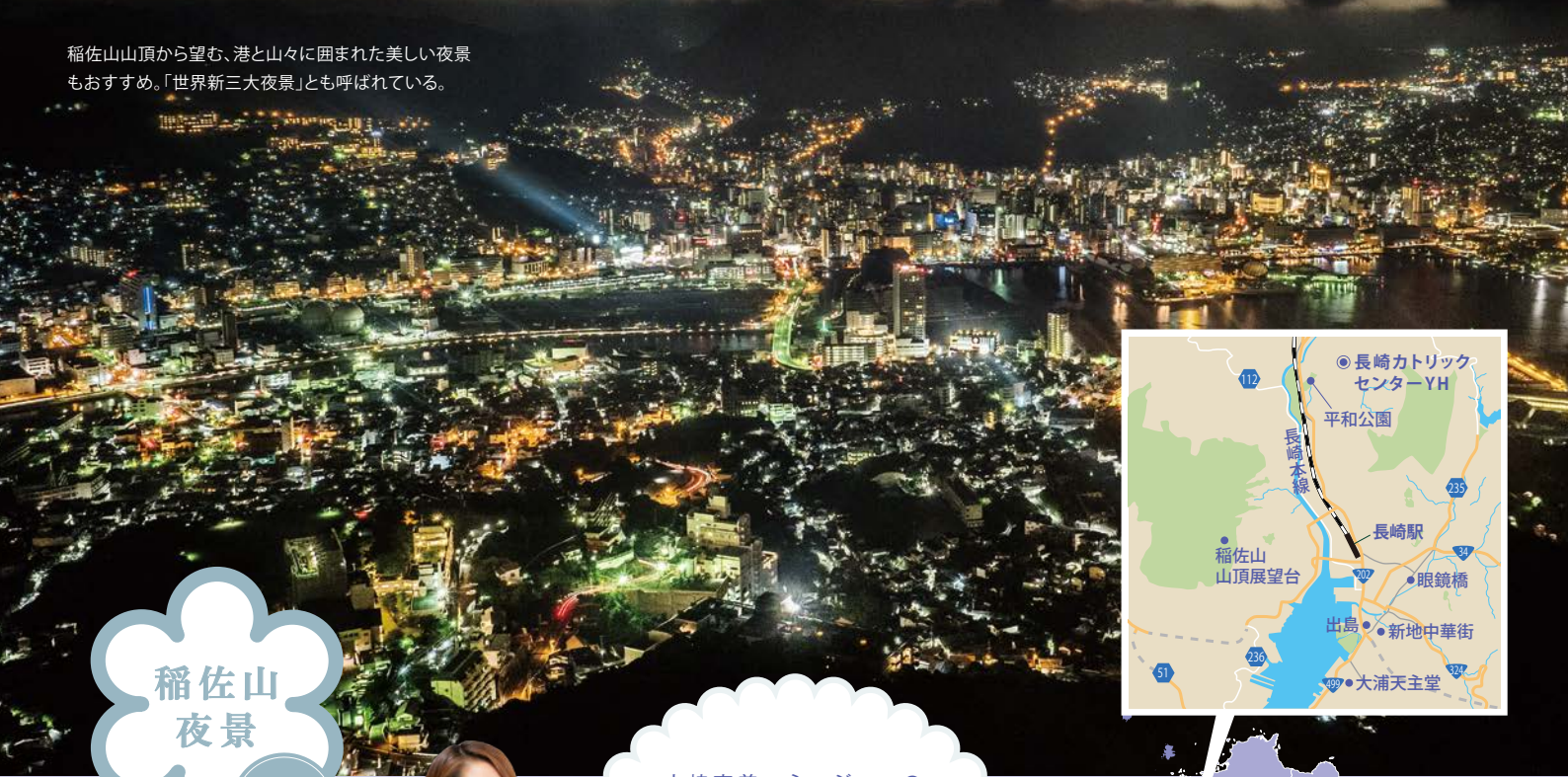
ミサ体験

2015年の5月から始め、およそ2年半で3,000名近くが参加した浦上天主堂でのミサ体験。普段の一般見学では入れない聖堂内でのミサに参加した後、教会に残る原爆の遺産などを見学しながら、その歴史について学ぶ。



長崎カトリックセンターユースホステルが建つ浦上地区は、長崎市街地から北へおよそ3kmの場所。江戸時代には隠れキリシタンの摘発が行われた土地で、その信徒たちによって誕生したのがこの浦上天主堂である。

稲佐山山頂から望む、港と山々に囲まれた美しい夜景
 もおすすめ。「世界新三大夜景」とも呼ばれている。



稲佐山
 夜景

世界
 新三大夜景



大崎直美マネージャーの
おすすめスポット

敬虔な信仰心と、平和への想いの交差点。
 異文化と歴史を体感する長崎めぐりへ。



平和
 公園

長崎カトリックセンターユースホステルから徒歩約8分。高さ9.7mの青銅製の平和祈念像を中心とした祈りの空間。周辺には「原子爆弾落下中心地碑」や「長崎原爆資料館」などもある。

長崎市松山町平和公園内 TEL:095-829-1171 (長崎市みどりの課)



眼鏡橋

春節(旧正月)期間に行われる「長崎ランタンフェスティバル」のメイン会場「新地中華街」をはじめ、日本に現存する最古の木造教会「大浦天主堂」、復元された「出島」、日本最古のアーチ型石橋「眼鏡橋」など、長崎市街には観光スポットがもりだくさん。ユースホステル最寄りの「松山町」停留場からは、どのスポットにも路面電車でおよそ15~30分の距離。

大浦
 天主堂

長崎
 市街



◆ 海鮮丼・居酒屋 さかな屋

長崎といえば、ちゃんぽんと皿うどん。ですが海の幸もお忘れなく。浦上天主堂の目の前にお店を構えるこちらのお店、ご主人の実家が鮮魚店ということで、名物の海鮮丼「海鮮さかな屋」(1,200円)は新鮮な魚介がたっぷり!

長崎市平和町9-6 TEL:050-6866-1750
 [営業時間] 11:30~14:30、18:00~23:00
 ※定休日:火曜、水曜のランチ







つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.12
まとめてダウンロード



トリップアドバイザー Presents P18
耳寄り! 観光NAVI
シンガポールのグルメツアー




インタビュー P02
俳優/福士蒼汰
「行ったつもり」で満足しない。
お金や時間以上の価値があるから。



教えて! 旅GIRL P20




Youth Hostel Pick up P08
鐘の音がつながく 旅と人、平和への祈り
長崎カトリックセンターユースホステル



松島むうの晴れときどき旅びより P21



Hostelling Magazine × 地球の歩き方... P12
アジアの味が勢ぞろい! おいしいシンガポール
■ シンガポールの2大グルメを食べる
■ パワー充填! シンガポール式朝ご飯
■ ランチといたら、麺で決まりだ
■ 南国ならではの冷たいスイーツ



Event Information P22